



第27回参議院選挙

な か や ま あ つ む

鳥取・島根選挙区に中山 集さん推薦決定!

連合鳥取は組織内候補者・連合推薦候補者 全員の当選をめざします!!

2025年7月、第27回参議院選挙が行われます。

現時点では7月3日(木)公示、7月20日(日)投開票で調整が進められており、連合は「チャンスからチェンジへ。これまでの政治を変え、叶わなかった政策を前進・実現させよう!」をスローガンに掲げ、第27回参議院選挙が重大な政治決戦と位置づけています。

連合鳥取は、「第4回執行委員会(2025.3.13)」において、「第27回参議院選挙の基本方針」を提起し、鳥取・島根選挙区(合区)候補者と連合構成組織が擁立する10人の予定候補者全員の当選をめざし、全組織が一丸となって取り組むことを確認しました。

他方、鳥取・島根選挙区においては、鳥取・島根両県の立憲民主党県総支部連合会ならびに国民民主党島根県総支部連合会が候補者を一本化することが確認され、更に、連合島根・連合鳥取を含む5者での協議を踏まえ、最終的に、中山 集(あつむ)さんに一本化することが確認されました。

また、中山 集(あつむ)さんは、「連合鳥取各種選挙における推薦基準」を満たしていることから、「臨時執行委員会(2025.5.30)」において「推薦」することを決定しました。

組合員のみなさまのご支援、ご家族、ご友人、知人のみなさまへのご周知をよろしくお願いします。



中山 あつむ

プロフィール

- ◆生年月日 1993年8月7日生(31歳)
- ◆住 所 松江市

学 歴

2012年 広島城北高校卒
2016年 関西学院大学 商学部卒

職 歴

2016年5月～ PLUS Europe GmbH(ドイツ インターン)
2017年5月～ リラクゼーションマッサージ(個人事業主)
2018年4月～ アビームコンサルティング株式会社(新卒入社)
2024年1月～ 株式会社RIJOTec設立(代表取締役)
2025年5月～ 国民民主党島根県連副代表

6月は「男女平等月間」／6月～9月は「連合全国平和運動強化期間」

■特集 6月は「男女平等月間」■

連合は、男女平等参画の重要性について、組織内の合意形成をはかり、女性活躍推進の気運を高めるため、2004年から、毎年6月を「男女平等月間」と設定し、時々課題をテーマに取り組んでいます。

すべての労働者が性に問わず尊重され、仕事と生活を調和させられるよう、本年も「男女平等月間」の取り組みを行います。

労働相談ホットライン

フリーダイヤル 0120-154-052

■日時 6月10日(火)～11日(水) 10:00～19:00

【LINEで相談!】

労働相談チャットボット「ゆにボ」

15言語に
←対応

期間限定
6月10日(火)
～11日(水)
10:00～15:00
(最終受付14:30)

女性のための
連合全国一斉集中労働相談ホットライン

2025.6/10～11(火) 10:00～18:00

0120-154-052 近頃の地方連合会にはつながります

賃金 人手不足のため賃上げがはかられているが、賃上げが実現しない。

マタニティ・ハラスメント 育児休暇期間中に、急な仕事を求められることが多い。

パワハラ・嫌がらせ 上司からの威圧的な態度での指示や無視な言動が多い。

年次有給休暇 パートタイマーには有給休暇はないと言われる、休むと欠勤扱いになる。

解雇・雇止め 半強制的な解雇で、5年以内で、次の契約更新はないと告げられた。

※一人で悩まずお気軽にご相談ください。男性からの相談も受けつけます。

連合鳥取 顧問弁護士

弁護士法人おおるり法律事務所 から

Bonus
Information



6月10日(火)、11日(水)に実施される「連合全国一斉集中労働相談ホットライン」は、男女平等参画社会の実現が目的の1つと伺っています。これに関連する話題として、本年4月1日から、改正育児・介護休業法が施行されています。

改正ポイントはいくつかありますが、例えば、看護等休暇を取得できる場合のお子さんの年齢が小学校3年生修了までに広がり、病気だけでなく、入園・入学式、卒園式出席等も取得事由となりました。

また、残業免除の対象も、小学校就学前の子がいる方に拡大されました。

介護休暇に関しても、今回の改正で、継続雇用期間に関わらず取得できるようになりました。

このように制度は変わりましたが、これらの制度をスムーズに利用できない場合は意味がありません。制度利用にあたっての嫌がらせ、例えば同僚が「自分なら請求しない。迷惑だ。」などと繰り返し言うことなどは、ハラスメントに当たる可能性があります。

実際にハラスメントが起こったときだけでなく、そのおそれがある場合や、ハラスメントに当たるか判断ができない場合も、ホットラインへの相談をお勧めします。もちろんハラスメント以外のことも広くご相談ください。また、当事務所への無料法律相談もご利用ください。

無料法律相談は右記のとおり

法律に関する相談・悩み事は お気軽にご連絡ください

①産別・単組役員を通じて、連合鳥取に電話してください。

TEL/0857-26-6605

②窓口担当者が簡単な相談項目のみお聞きし、顧問弁護士の「おおるり法律事務所」と連絡を取ります。

③相談者本人が顧問弁護士と直接相談していただきます。

(電話・FAX・メール・面談のいずれか)

注意) 相談は無料ですが、ご希望により具体的な調査・書類作成などの実務を伴う場合は自己負担が発生する可能性があります。

「フードドライブ」へのご協力 ありがとうございました

4月26日(土)に開催した「第96回鳥取県メーデー大会」3会場(東部地域大会・中部地域大会・中央大会(西部))においてフードドライブを実施したところ、みなさまからお米を含む食材48品をご提供いただきました。

5月16日(金)、鳥取県労働者福祉協議会を通じて、とっとり子どもの居場所ネットワーク「えんたく」さんへ寄付し、子どもの成長や子育て中のご家庭を地域で支える取り組みにご活用いただくこととしました。



山口一樹会長(右)から
えんたくさんへ

「連合鳥取杯親睦 ゴルフ大会」に44人参加

連合鳥取結成当初から続いている「第32回連合鳥取杯親睦ゴルフ大会」を、5月17日(土)、旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部(湖山コース)で開催しました。

前日まで雨予報で心配されましたが、当日スタート時には雨も上がり、絶好のコンディションで親睦会を行うことができました。



表彰式の様子

西部地協発

今、声を届けるとき！ 推薦議員とともに考える —「連合鳥取西部地協・推薦議員団 合同会議」を開催—

西部地域協議会は、政策実現に向けた政治活動の取り組みとして、5月9日（金）、西部地区内の連合鳥取推薦の市・町議会議員との「意見交換会」を開催しました。この会議は年4回行われる定例議会の前段に行うこととし、連携を密にしながら日常的運動課題や政策・制度要求の実現等を図ることを目的としています。

まずは議員のみなさんから直近の議会活動について報告がありました。

続いて、意見交換を行う具体的な項目として、紙パ連合から提出された「人材確保」に関する課題、日教組から提出された「長時間労働是正」や「学校司書の適正勤務時間の課題」など、幅広いテーマについて議論が交わされました。

白熱した議論によって、当初予定していた時間を大幅に超過しましたが、今後も合同会議を続けていくことを確認して会議を終えました。



会場の様子

中部地協発

未来へつながる地域づくりを進めていこう！ —今年も「北条海岸清掃」を実施—

5月10日（土）、中部地域協議会は北条海岸にて清掃活動を実施しました。

当日は、連合鳥取推薦議員のみなさんをはじめ、22単組から子どもを含む総勢61人が参加し、環境美化に取り組みました。

開会に先立ち、盛山修議長代行が環境保全の重要性についてのあいさつと、参加者への感謝の言葉を述べました。続いて、興治英夫県議会議員から連帯のごあいさつをいただき、清掃活動がスタートしました。

当日は快晴に恵まれ、約1時間にわたり海岸のごみを回収し、70リットルのゴミ袋18袋分の可燃ごみと、燃えないごみ1袋を収集することができました。

清掃活動の後は、昨年に続きバーベキューを開催し、家族や職場の仲間と楽しく交流を深めるひとときとなりました。今後も中部地域協議会が実施する社会貢献活動へのご理解と積極的なご参加をお願いします。



青年委員会発

「列島クリーンキャンペーン」に40人参加！

5月10日（土）、青年委員会は鳥取県東部の賀露海岸にて「列島クリーンキャンペーン」を開催しました。

前日は大荒れの天気でしたが、当日は薄曇りでやや汗ばむ陽気となり、海風が心地よい絶好の清掃日和となりました。

今回は、ごみの量や種類によってポイントを設定し、3チームに分かれて獲得ポイントを競いました。

初めはのんびりと始まった海岸清掃ですが、次第に他のチームに負けまいと参加者にも熱が入り、見たこともない外国製のペットボトルや、大きな流木などが次々と集められました。

気づけばあっという間に清掃終了の時間となり、予想を超えるたくさんのゴミが集まったことで、集計作業も多いに盛り上がりしました。また、チーム戦を通じて異なる産別の参加者同士が自然にコミュニケーションをとり、同じ連合鳥取の仲間として交流を深めることができました。

環境美化と連帯強化をどちらも達成することができ、実り多い活動となりました。

（寄稿 青年委員会 幹事 山本賢右さん）



「選択的夫婦別姓制度の実現」を求める署名活動を展開!

連合鳥取各地域協議会は、夫婦が同姓を選ぶか、別姓を選ぶかを自由に決められる制度の実現に向け、多くの方々から貴重なご署名をいただきました。

東部地域協議会は街頭で市民のみなさんに、中部地域協議会は退職者連合のみなさんに、西部地域協議会はメーデー大会会場で参加者に向けて署名活動の趣旨説明と協力を訴えました。

■ 東部地域協議会 ■

5月12日(月)「選択的夫婦別姓制度」導入を求める街頭署名活動をJR鳥取駅北口と南口で行いました。

東部地域協議会役員14人と連合鳥取推薦議員の尾崎かおる県議会議員、坂野経三郎県議会議員と秋山智博鳥取市議会議員が参加し、通行中の市民へ署名への協力をお願いしました。1時間程度の活動でしたが、合計42筆の協力を得ることができました。

また、鳥取退職者連合
東部地区協議会の「第36
回親善グラウンド・ゴルフ大会」の会場でもご協
力いただきました。



街頭で署名を訴える

■中部地域協議会■

5月20日(火)現退一致の協力のもと、鳥取退職者連合中部地区協議会と共同で、選択的夫婦別姓制度導入の民法改正を求める署名活動を実施しました。

この活動は、退職者連合のグラウンド・ゴルフ大会の開催に先立ち、参加者のみなさんに理解を求める機会として行いました。

また、興治英夫県議会議員、伊藤保県議会議員、蓑原美百合北栄町議会議員、湯原俊二前衆議院議員もこの活動に参加いただきました。



グラウンド・ゴルフ大会会場にて

“ザ・議員”

にしむら
西村 みつこ 鳥取県議会議員

日頃より、働く仲間のみなさんの活動に感謝と敬意を表します。

私は、昨年9月議会で『選択的夫婦別姓制度』導入を質問し、知事は「賛意」を示した上で、国会での立場を超えた熟議と早い結論を求めました。

また、写真は本年6月補正予算等への提言です。障がい者の『安心サポートファイル改良、電子化・アプリ化』、『働く女性の健康、Well-being 向上策』、『教員の待遇改善・離職防止』の3項目（5点）について、現場の声を反映し要望しました。正式な回答待ちです。



そして、「労基法上の『生理休暇』の有給化や、男女とも取れる『不妊治療・更年期休暇』の法制化等、より実効性ある法改正を国に求めているどうか」について、ぜひ、みなさんのご意見もお聞かせ願います。



「令和7年6月補正予算等
への提言」平井知事へ手交
(2025年5月13日)

みの は ら み ゆ り
蓼原 美百合 北栄町議会議員

メーデー大会のメインスローガンにもありました、「みんなでつくろう 支え合う安心社会と確かな未来を！」

私も「人とのつながりを大切に、支え合いができ、誰もが暮らしやすい地域」になるように子育て支援、買い物弱者対策、交通弱者対策、地域福祉、地域防災、認知症対策、医療的ケア児の災害時対応等活動をすすめています。

今年3月の定例会では「子どもが安全で安心して過ごせる多様な居場所づくり」、「地域の子もたちが地域のこども園に入園できる体制づくり」、「地域住民の移動手段の確保策」として、①タクシー利用券、②共助交通の取組状況、③新たな移動手段の検討を取り上げました。

地域のみなさんの声が一番力になります。

また諸先輩のアドバイスも支えとなっています。今後どうぞよろしくお願いいたします。



「中部地域メーデー大会」
に参加
(2025年4月26日)

近年、デジタル技術の進化によって、私たちの生活はめまぐるしく変化している▼子どもの頃に見た『ドラえもん』や『バック・トゥ・ザ・フューチャー PART2』では、空飛ぶ車や宙に浮くスケートボードといった夢の未来が描かれていた。21世紀はきっとそんな時代になるのだと、幼い私は想像を膨らませたものだ▼あれから時は流れ、21世紀に入っただけに四半世紀。空飛ぶ車はまだ現実ではないが、AIが文章を作り、必要な情報を瞬時に提示するようになった。人手不足の補完としても期待され、生活は確実に便利になっている▼その一方で、映画『ターミネーター』に描かれたような、人と機械が対立する未来をふと思ひ出す。AIに頼る暮らしが進む中で、技術に支配されることのない未来であってほしいと、心から願っている。

(抹茶さん)



てんじんくらぶ

